

企業プレゼンテーション
 炊き出し実験・
 ワークショップ
宿泊 &
 222

東北からつくる
「防災道の駅」
 社会実験

参加者募集中!!



講演セミナー &
 企業プレゼンテーション・デモンストレーション

11/8 金 **入場無料**
 ●講演セミナー 9:30～11:45 定員30名
 ●企業プレゼンテーション・デモンストレーション 13:00～16:00



会場:道の駅いいで
 山形県西置賜郡飯豊町大字松原1898
 TEL.0238-86-3939

宿泊 & 炊き出し実験・ワークショップ

11/9 土 **10** 日 定員30名
 ●防災技術デモンストレーション 11/9 13:00～
 ●宿泊 & 炊き出し実験 11/9 17:00～11/10 8:30
 ●災害対策車等デモンストレーション・ワークショップ 11/10 8:30～12:00

〈持ちもの〉
 ご自身が避難生活で必要と思うもの
 (毛布は主催者が用意します)



主催:東北「防災道の駅」社会実験協議会 (飯豊町役場 商工観光課 観光交流室 TEL.0238-87-0523)
 事務局:特定非営利活動法人東北みち会議 TEL.022-398-5518 (仙台市青葉区本町1-9-5 五城ビル203) ※詳しくは裏面をご覧ください。 ※どなたでも参加いただけます。

講演セミナー & 企業プレゼンテーション・デモンストレーション
 宿泊 & 炊き出し実験・ワークショップ
参加お申込書

道の駅いいで 行き お電話・FAX・Eメールでお申し込みください。
TEL.0238-86-3939 FAX.0238-86-3030 E-Mail info@mezami113.com
 当日まで受け付けいたします

フリガナ お名前・年齢	() 歳	講演 セミナー	企業プレゼン テーション	11/8	講演 セミナー	企業プレゼン テーション
参加希望項目を○ で囲んでください	() 歳	講演 セミナー	企業プレゼン テーション	11/9	防災技術デモン ストレーション	宿泊 実験
ご住所・連絡先	〒	講演 セミナー	企業プレゼン テーション	11/10	防災技術デモン ストレーション	宿泊 実験
	E-mail	TEL	FAX			

参加にあたってのお願い: イベント中に撮影した写真・動画の資料等への掲載のご了承 ※記載の個人情報、当事業以外の目的で使用することはございません。

「防災道の駅」の社会実験に 取り組みまで

2023年の取り組み

● **自然災害と「道の駅」**
新潟県中越地震、東日本大震災の発生をきっかけに、「道の駅」が防災や避難者支援に果たすことができる役割がクローズアップされました。それまで「道の駅」は【休憩機能】【情報発信機能】【地域の連携機能】の三つの役割でしたが、さらに近年は【防災機能】の点でも期待されるようになってきました。

● **防災道の駅とは**
2021年6月、国土交通省により、「道の駅」の第3ステージの取り組みの一環として、都道府県の地域防災計画等で、広域的な防災拠点に位置付けられている「道の駅」から全国39か所が「防災道の駅」として選定されました。その中には東北から5か所の「道の駅」が入っています。

● **道の駅いいで果たす役割**
「防災道の駅」として認定された道の駅いいででは、「防災道の駅」が果たすべき役割について考え、それらを形にする実験に取り組んだのが、この度の社会実験です。

ハード・ソフト両面から、従業員や地域の自治会、行政等による社会実験組織を立ち上げて取り組み実験を行い、知見を得て他の「道の駅」の防災化への方向性となるモデル事例やガイドラインの構築を示すことを提案し、以上のような社会実験を、産官学民の協働により実施いたします。



2023年9月に講演とワークショップ、企業展示を、同年11月に宿泊と炊き出し実験を行いました。講演・ワークショップでは、道の駅の防災への取り組みについて理解を深めるとともに、道の駅いいで課題抽出と提言が行われました。企業展示では、情報や衛生環境などへの取り組み内容の説明と実験の後、道の駅いいで防災設備の確認と道の駅スタッフによる稼働予備実験を行いました。



8日 主な実験内容

- ① 防災セミナー
- ② アンケート調査
- ③ 協力企業提供防災機器等の提案と実演
- ④ ほか

9日・10日 主な実験内容

- ① 宿泊実験
- ② 炊き出し実験
- ③ 地域連携団体との連携
- ④ 災害対策車等デモンストラーション
- ⑤ ワークショップ
- ⑥ アンケート調査
- ⑦ ほか



**宿泊実験
炊き出し実験
参加者募集**

集合先、道の駅いいで
2階 コンベンションホール

宿泊実験

トレーラーハウス、テント、「道の駅」内施設で、段ボールベッドなどを使って1泊していただきます。

炊き出し実験

避難者が自分たちで炊き出し料理を作ったり、「道の駅」が避難食を作って提供したりする予定です。

協議会構成メンバー

協議会構成成員 (2024.9.30現在)

組織名(団体名)	代表者名
山形県飯豊町	町 長 後藤 幸平
道の駅いいで	駅 長 安達 純一
東北「道の駅」連絡会	会 長 後藤 幸平
特定非営利活動法人 東北みち会議	理 事 長 菊池 太一
特定非営利活動法人 人と道研究会	代 表 長 松本 順子
北海道文教大学 人間科学部 地域未来学科	学科長教授 熊野 稔
福島大学 理工学類 社会計画コース	教 授 川崎 興太
国土交通省 山形河川国道事務所	事務所長 森田 裕介
山形県県土整備部	部 長 小林 寛

協力企業・団体

(2024.9.30現在)

- 一般社団法人 ルートスクエア
- 株式会社 PARKER
- Gテクノ株式会社
- 国立研究開発法人 情報通信研究機構
- 株式会社 三陽電設、CMNN株式会社
- 株式会社 千代田組
- 株式会社 カワハラ技研
- 住友電気工業株式会社
- 株式会社 タメルラボ
- 江崎グリコ株式会社
- シヤチハタ株式会社
- 株式会社 オアシスMSC
- 株式会社 NOAA
- 株式会社 かます 東京